





はじめに

▲ブラウザはChromeかFirefoxをお勧めします。IEは正しく作動しない場合があります。
▲ミーティングは、組織単位ではなく登録者個人単位で設定されます。
例) ×大阪製薬がEU Ph.にリクエスト OBがXにリクエスト
▲双方同じ時間にミーティング枠を設定していないとリクエストできません。
例) BがXを閲覧 ⇒ Available / AがXを閲覧 ⇒ Not available
▲ミーティング枠数とリクエスト送受信数が同じになった時点で、新規送受信が不可になります。⇒ Canceledは早急に!

複数人で参加する手順

ミーティングは個人単位で設定されるため、複数人でミーティングを行う場合、以下の 手順でミーティングを設定してください。

<手順>

①システム登録者個人同士($B \ge X$)でミーティングを成立させる ②他の参加者(A、C、D)をBが招聘(=ミーティングURLを転送)する

ポイント

システムは、登録者を個人単位で判別します。**組織単位の判別はできません**。 ⇒ 複数の登録者のミーティング枠時間を横断的に考慮し自動でミーティング設定不可

スケジュール管理者(例えばB)を組織内で事前に決めておくと、 ミーティングを効率的に行えます。

| できること | | | | |
|-------------|------|------|------|-------|
| | | C | | |
| | А | В | С | D |
| 参加企業情報閲覧 | 0 | 0 | 0 | × |
| リクエスト送受信 | 0 | 0 | × | × |
| ミーティング画面の表示 | 登録氏名 | 登録氏名 | 登録氏名 | GUEST |

リクエストを受けた場合

EU Ph.のXから大阪製薬のBにリクエストが届いた。 大阪製薬は、Bとシステム未登録者Dとミーティングに参加したい。



注意

DはB2matchに登録していないので、ミーティング画面にはGUESTで表示されます。 GUEST表示では、参加者か誰かわからず、相手側に不信感を与えやすくなるため、 システムへの登録をお勧めします。

リクエストを送る場合

大阪製薬のBは、EU Ph.のXにリクエストしたい。 大阪製薬は、A、B、Cの3人でミーティングに参加したい。

⇒ ABCとXの4者でミーティングが可能

注意

リクエスト送信時、メッセージも送ることができます ミーティング時間を選択するのは相手方なので、今回の場合Aが枠を設定していない時間に ミーティングが設定される可能性もあります (Aが枠を設定していない時間であっても、Aはミーティングに参加できます。)